

目 次

特 別 講 演	頁
ヘリコプタ散布管見	鈴木 照 磨 1
一 般 講 演	
病 害 の 部	
早期栽培の水稲節いもち病の侵入と防除 (統報)	沼田 嶺・御園生 尹・伊藤泰次 3
ブラストサイジンSによる稲穂首いもち病の防除効果	沼田 嶺・御園生 尹・渡辺哲郎・吉井正夫 4
いもち病菌用の米糠寒天培地 (RCA)	鈴木 橋 雄 5
ヘリコプタ散布による濃厚水銀粉剤の稲いもち病防除効果	安 正 純・吉野正義 6
いもち病に対するヘリコプタによる水銀粉剤の濃厚少量散布効果	原田敏男・鈴木照磨・関谷一郎・黒岩 匡・柳 武 7
空中散布地帯における無防除田を中心とした穂いもち病の広がりについて	津金昭二・原田敏男 8
稲紋枯病に対するヘリコプタによる薬剤散布とその効果	市 川 久 雄 9
稲小粒菌核病のかんがい水による伝染程度	小 針 幸 省 10
茨城県における水稲栽培現況と稲白葉枯病の発生について	祝迫親志・高野誠義・渡辺正信 11
稲黄萎病の流行地におけるツマグロヨコバイの伝染虫率 (統報)	新 海 昭 12
茨城県における黄萎病の発生について	高野誠義・小森 昇 13
イネ黄萎病発生地域の拡大とその原因について	林 清 道 14
松代町における稲ウイルス病の大発生とその実態について	久保田 湊・笠井忠雄・飛田蔵人・塚田益夫伊藤 徹・柳 武 15
ドリリン剤による稲苗処理のヒメトビウンカならびに縞葉枯病の防除効果	小菅喜久弥・保坂義行 16
稲黄萎病のヘリコプタによる集団防除について	宮沢俊治・室賀弥三郎・宮入芳明・市川久雄 17
長野県東部町におけるトウモロコシすじ萎縮病の大発生について	清水節夫・深町 亘・市川久雄 18
陸稲株枯病につい (第6報)	杉本 堯・吉沢美代 19
長野県更級郡におけるムギ黄化萎縮病の異常発生について	中村文男・柳沢藤治・原田敏男 20
大(裸)麦雲形病の品種間差異について	祝迫親志・高野誠義 21
麦株腐病の薬剤防除時期について	柳田騏策・安尾 俊 22
サツマイモの薬剤消毒について (第3報) 薬剤の種類と処理時間の検討	森 寛一・池上雍春 23
種ナガイモの腐敗防止について	尾沢 賢・酒井 保 24
白菜モザイク病に対するピニロン寒冷紗被覆栽培の効果	阿部善三郎・飯島 勉・平野寿一・本橋精一 25
ハクサイ軟腐病に対するストレプトマイシン剤の効果	黒岩 匡・原田敏男・下山守人 26
栃木県真岡市のスイカの青枯萎凋症状について	市川 保・高橋三郎 27
鶏頂山開拓地に発生した「アミハダ大根」(仮称) について	松村源司・高橋三郎 28
苗床時代におけるネギ萎縮病媒介こん虫飛来について	吉野正義・安 正 純 29
セルリー斑点病(Septoria apū)に対する散布薬剤の効果比較試験	横浜正彦・新井 茂・小川照雄 30
メチルブロマイドによる床上消毒	阿部善三郎・飯島 勉・平野寿一・本橋精一 31
ブドウうどんこ病の防除	石 井 賢 二 32
バーベナうどんこ病に対する散布薬剤の効果比較試験	横浜正彦・新井 茂・小川照雄 33
桃炭疽病・黒星病に対するアンチマイシンAの効果	知久武彦・今村昭二・市瀬 勝 34
ブドウ果粒上における数種殺菌剤の効力消失推移について	石井賢二・百瀬勝喜代 35
害 虫 の 部	
ニカメイチュウに対するパイジットの効果について	早 河 広 美 36
灌注によるニカメイチュウ防除	相原次郎・竹沢秀夫 37
ニカメイチュウ第1化期薬剤防除の検討 (II)	下岡正志・宮下忠博・知久武彦 38
ニカメイチュウ第1化期発蛾量予察の一方法	榎 山 民 雄 39
ニカメイチュウ防除に対する薬剤土壌処理の効果について	松野忠雄・早河広美 40

殺虫剤施用法改善についての二、三の知見 (予報)	正木十二郎・三田久男・南部敏明	41
冬期のウンカ・ヨコバイ類採集の1方法	三田久男・南部敏明	42
トビイロウンカの被害解析	高野光之(丞)・相馬 茂・石川元一・村上正雄	43
茨城県南部地域におけるイネヒメハモグリバエの発生と防除時期	高野誠義・岩本静之	44
イネヒメハモグリバエに対するディプテレックスの稀釈濃度について	高野誠義・岩本静之	45
イネネクイハムシの発生経過と防除について	勝野清人・中村知義	46
イネカラバエの防除適期について	内 田 繹	47
ケラの幼虫令期間について	富 沢 純 士	48
薬剤によるマメシンクイガの防除について (第3報)	木 暮 幹 夫	49
長野県佐久平に異常大発生したアワヨトウについて	加藤米司・金井勝雄	50
麦トビムシモドキの薬剤防除	高野光之丞・石川元一・村上正雄	51
蚜虫の sex 出現原因と性染色体行動	柴 田 文 平	52
ミズキヒラタアブラムシの生活環とその形態的特徴について	渡 瀬 昭	53
キスジノミハムシ異常発生地における薬剤防除法について	井出 守・高橋幸雄・早河広美	54
そさい害虫に対する DDVP の効果	永 沢 実・阿久津喜作・堀江典昭	55
新害虫「クワイホソヒメハマキガ」仮称について	新 井 邦 夫	56
缶桃無袋栽培と病害虫防除 II	知久武彦・宮下忠博	57
2・3 果樹害虫に対するパイジットの効果	宮下忠博・竹松公正・宮沢 晃	58
セミの生態について	広瀬健吉・伊藤喜隆	59
梅のアブラムシ防除試験	高野十吾・小森 昇	60
クリタマバチの人工飼育の試み (予報)	田 村 正 人	61
ジキタリスのスリップスに対する薬剤防除について	黒沢三樹男・下松明雄・木幡 貢	62
各種スピードスプレーの噴霧の樹冠内到達性について (II)	有馬 博・広瀬健吉	63
ポップのナミハダに対する殺ダニ剤と殺菌剤との混用効果について	柴 本 精	64
ポップに対するヘプタクロールの薬害について	山岸義男・関谷一郎・早河広美	65
ネコブセンチュウの越冬形態について	伊藤喜隆・広瀬健吉	66
ネコブセンチュウに対する殺線虫剤の効果について (2)	高野光之丞・石川元一	67
DBCP 剤による桑のネコブセンチュウ防除	小林和男・室賀弥三郎・大槻 昭・呉羽好三	68
殺線虫剤の作用機構について (第1報)	谷中清八・滝田泰章・星野三男・熊沢隆義	69
コンニャクのネコブセンチュウと腐敗病との相互関係について	高野誠義・川田惣平・針谷信義	70
殺線虫剤の小麦に対する薬害試験について (1)	高野誠義・織田一夫	71
殺線虫剤の実験室内における2・3の検定法	土橋貞夫・国井喜章	72
輪作による落花生のキタネコブセンチュウの棲息密度の変化と被害について	市 原 伊 助	73
陸稲シスト線虫の防除について	星野三男・谷中清八・滝田泰章・尾田啓一	74
ダイズシストセンチュウに対する EDB の効果について	田川憲夫・呉羽好三	75
PCP を桑園除草剤として用いた場合のカイコに対する影響	高橋保雄・百瀬淳平	76